

憲法・教育基本法・学校教育関係法令・県、市の教育方針・教育振興計画

平和で民主的な社会を創る一員として
多様性を認める 折り合いをつける 自ら考え自ら動く

児童の実態

教職員、保護者、
地域の願い

山里小学校 学校教育目標

やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい
～認め合い、励まし合い、ステップアップ 山里っ子～

永井博士
如己愛人の精神

被爆80年
被爆校としての
使命

やさしさと思いやりの子どもたち
や やさしく思いやりのある子ども
ま まわりのことを考えて行動する子ども
ざ 最後までやり通すたくましい子ども
と 友達と共に学び、認め合う子ども

子どもに向き合う
時間をつくる
働き方改革

やさしさと思いやりの職員集団

- ・一人一人の子どもに寄り添い、認め励ましながら伸ばす教職員
- ・子どもの手本となり、子どもと共に成長できる教職員
- ・互いを認め合い、助け合い、プロ意識と信頼でつながる教職員

笑顔がいっぱいの学校

- ・一人一人が安心して学び成長する学校
- ・期待を胸に登校し笑顔で帰れる学校
- ・保護者や地域の期待に応える学校
- ・みんなが誇りに思える平和な学校

家庭

地域

重点を置きたいこと

支持的風土の醸成

認め合い励まし合う集団づくり
居場所がある。安心して学べる。
言いたことが言える。
自己有用感の醸成

平和教育の見直し

平和教育研究実践協力校
「平和教育の手引書」に基づいた対話型学習の推進とカリキュラムの見直し

人権教育、
道徳教育、
特別支援教育
の充実

日々の授業改善

主体的・対話的で深い学びの実現（学びの主体は子どもたち）
学び方の選択
学び合いの充実

特別活動の充実

子ども自らが話し合い、折り合いを付け、納得して決め、実行する場の設定
代表委員会の重視

生徒指導、
健康安全教育
等の充実